

令和6年度 公募研究助成 助成対象者一覧

<新規>29件

	氏名	年齢 ・性別	助成額 (万円)	現職名	研究課題名
1	濱本 潤毅	30歳・男性	90	東京大学大学院教育学 研究科博士課程	エリクソンの初期思想における主体 性の検討ーアイデンティティとエー ジェンシーのはざままで
2	田中 善啓	38歳・男性	100	東京都健康長寿医療セ ンター研究所・研究員	臨床宗教師が医療現場にいることの 効果の研究：全国の優良事例調査と 深掘調査
3	竹内 優希	27歳・女性	43.5	京都大学大学院人間・ 環境学研究科・博士課 程	ダウン症候群のある人の「自立生 活」に関する人類学的研究
4	横濱 佑三子	31歳・女性	50	上智大学大学院実践宗 教学研究科死生学専 攻・博士後期課程	現代日本小説にみる安楽死の合法化 をめぐる社会的言説の表象
5	山口 和紀	26歳・男性	100	立命館大学（先端総合 学術研究科）	「特殊大学」形成史の日米比較ー 「障害者だけの大学」はなぜ作られ たのか
6	小谷 英里	30歳・女性	100	一橋大学大学院社会学 研究科博士後期課程	加害の歴史と向きあう人びとの主体 形成過程の研究：「連累」の在りか の探究を見据えて
7	松村 良祐	42歳・男性	60	藤女子大学文学部・準 教授	人間の弱さという「重り」ーエンハ ンスメントをめぐる徳倫理学からの 応答
8	成田龍一朗	31歳・男性	50	秋田大学教育文化学 部・助教	カオスの道徳教育論の構築可能性
9	仲井間健太	35歳・男性	98	立命館アジア太平洋大 学・非常勤講師	近代語「寛容」の成立と定着に関す る基礎研究：明治期から大正期の寛 容言説の分析
10	齋藤梨津子	40歳・女性	100	早稲田大学大学院	ケアする/される市民のアートの実 践の研究：託児が創出する関係性と ケア責任配分の分析
11	銭 海英	37歳・女性	80	明治大学大学院・教養 デザイン研究科博士後 期課程	清末中国における修身教科書が求め た新たな倫理観についての研究
12	渡辺 一樹	29歳・男性	80	東京大学大学院人文社 会系研究科哲学研究室 博士課程	道徳批判の研究：バーナード・ウイ リアムズのテクストを中心に
13	尾川 達也	38歳・男性	92	畿央大学ニューロリハ ビリテーション研究セ ンター客員研究員	要介護高齢者の生活の質に対する尊 厳保持の学術的意義

14	宮本 勇一	32歳・男性	68	岡山大学 学術研究院 教育学域 講師	越境しない世界市民教育の理論と実践—境界線の上に立つ、境界線を別様に引き直す—
15	池田慎之介	33歳・男性	100	金沢大学人間社会研究 域学校教育系・准教授	ヒトは“人間らしい”AIの道徳的判断を信頼するのか：幼児と成人を対象とした実証研究
16	竹田 響	32歳・男性	100	京都大学大学院 人 間・環境学研究科・博 士後期課程	日本と東北アジアに広がる在日朝鮮人の親族のつながりに関する文化人類学的研究
17	蓑毛 智樹	27歳・男性	50	神戸大学大学院人間発 達環境学研究科博士課 程	藤井健治郎による「教育学の基礎学としての倫理学」の試みの研究
18	伊勢 康平	28歳・男性	47	東京大学大学院・人文 社会系研究科 博士課程	純粹力動の批判序説：現代の東アジア哲学における力動一元論の諸問題
19	高尾 鮎美	43歳・女性	60	大阪公立大学看護学 部・講師	子育て中の看護師が体験するマイクロアグレッションの様相
20	田中 駿介	27歳・男性	80	東京大学大学院総合文 化研究科博士課程	戦後東アジアにおける直接行動、ピープルズパワーをめぐるパブリックヒストリー構築に向けた総合的研究
21	渡邊 陽太	26歳・男性	100	東北大学大学院 文学研 究科 博士課程	社会的属性による格差を踏まえた共生の検討—子どもを取り巻く構造的制約による貧困への影響
22	艾 煜	29歳・女性	90	東北大学・博士課程後 期課程	宗教的なマイノリティとの共生をめぐる人類学的研究
23	阿部 純	31歳・男性	80	石巻専修大学・助教	アメリカの「正義」と日系人—1980年代日本におけるリドレス言説の動態
24	磯崎加奈子	43歳・女性	100	芦屋大学大学院・教育 学研究科後期博士課程	戦前期大阪市思斉学校初代校長田村肇と障害児教育の思想と倫理
25	川越 敏和	36歳・男性	100	東海大学・講師	高齢者の豊富な知識に根差した創造性の誘起
26	李世星	29歳・男性	100	名古屋大学教育発達科 学研究科・博士後期課 程	インドネシアの性教育におけるpeer-to-peer教育の効果—若者の性知識と態度の変化に着目して—
27	丹羽 一晃	31歳・男性	80	東京農工大学大学院 連合農学研究科 博士 特別研究生	鶴見和子におけるアニミズムの倫理としての共育の思想の応用研究

28	伴野 文亮	35歳・男性	94	鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター	〈偉人〉金原明善の学際的研究ー多様な〈他者〉との共生社会の実現を目指してー
29	福原 慶	39歳・男性	90	名古屋大学大学院情報学研究科・研究員	人工道徳エージェントへの道徳行為の委任

<継続>10件

	氏名	年齢・性別	助成額(万円)	現職名	研究課題名
1	菅原 裕輝	36歳・男性	100	大阪大学大学院人文学研究科・特任助教	津波被災自治体移住者の語りの記録と分析を基にした共生型地域社会のモデル構築
2	富岡 薫	31歳・女性	20	慶應義塾大学大学院文学研究科助教	「ケアの倫理」の諸概念をめぐるポリティクスのフェミニスト的検討
3	加藤 千佳	25歳・女性	29.3	関西大学大学院文学研究科博士課程	西谷啓治の科学技術論は、人間性の喪失という現代人の生の危機的課題をどのように分析し、また解決策を提示するか
4	出水友理亜	31歳・女性	100	お茶の水女子大学大学院博士後期課程	自閉スペクトラム症のある女性の“女性らしさ”との葛藤の解明
5	メランベルジェ 愛エメ	30歳・女性	50	上智大学外国語学部特別研究員	終末期ケアと脆弱性：フランス・台湾・日本における学際的考察
6	寺嶋 雅彦	34歳・男性	50	金沢星稜大学	オプティミズムとペシミズムの総合としての「積極的諦念」という生き方
7	清水由紀子	47歳・女性	80	京都大学工学系研究科先端学際工学専攻博士課程	「アダルト・チルドレン (AC) の自認」から「ACからの解放」へ
8	柳田 和哉	28歳・男性	100	京都大学大学院教育学研究科・博士後期課程	リベラルな高等教育の目的の正当化論：学問分野に根ざした高等教育の哲学的擁護
9	根本 紀子	39歳・女性	80	昭和大学大学院 医学研究科法医学分野・助教	なぜ子宮という臓器は特別なのか？ー日本における子宮移植の倫理的課題の検討ー
10	水野 君平	33歳・男性	100	北海道教育大学・旭川校准教授	中学生における公正世界信念といじめ目撃の際の態度：多様な傍観者の行動および親子間伝達に着目した検討